

社会保障制度と持続可能性

～これからの社会保障制度に求められる視点～

2018年11月12日(月) 16:20～17:50

会場：北星学園大学 50周年記念ホール 入場無料(申込不要)

21世紀を迎えて以来、社会保障制度は制度改革が重ねられ、現在に至ってもその動きは止まるところを知りません。本講座では、法律学の立場から社会保障制度のあるべき姿(グランドデザイン)を積極的に提示されてきた菊池馨実早稲田大学教授より、これからの社会保障を考える上でのキーワード:「持続可能性」という観点から、「持続可能な社会保障制度」の構想と現代を生きる私たち自身が考えていかなければならない、取り組まなければならない課題を提示して頂きます。

講師 菊池馨実 早稲田大学法学学術院 教授



札幌市生まれ。北海道大学大学院博士課程修了。専門は社会保障法。現在は早稲田大学で教鞭を執るかたわら、社会保障制度審議会委員(年金数理部会長)などの公益委員を多数務める。著書として、『年金保険の基本構造』(北海道大学図書刊行会, 1998年)、『社会保障の法理念』(有斐閣, 2000年)、『社会保障法制の将来構想』(有斐閣, 2010年)、『社会保障法〔第二版〕』(有斐閣, 2018年)ほか多数

(問い合わせ先) 北星学園大学 社会連携課 (TEL 011-891-2731)

※ なお、大変恐れ入りますが、当日は公共交通機関でお越し頂きますようお願い申し上げます。
最寄駅は、地下鉄東西線大谷地駅となっております。